



校長室だより

令和6年度

9月25日

NO.26

新たな仲間との出会い！秦梨の魅力発信！ 小規模特認校



少人数での深い学び



5・6年合同の体育の授業



体験入学の子も一緒に学ぶ

来年度の小規模特認校の児童募集が告示され、九月に入り、秦梨小学校でも学校見学が始まりました。「地域の特色を生かした教育活動のもと、きめ細かな指導を通して、豊かな人間性や健やかな体、確かな学力を身につけさせる」目的で、学区外からでも、この自然豊かな秦梨小学校に通学できるように努めます。

学校見学をされるご家族に、秦梨小学校のことをお話しすると、秦梨小学校の魅力を感じていただけます。秦梨小では全校が、他の学校のークラスの人数であり、学校全体がクラスメイトになります。学校行事や授業、毎日の休み時間を見ても、日頃より学年合同や全校縦割りで活動したり、学年関係なく遊んだりする姿が見られ、子供たち同士の深いつながりが感じられます。また、田植えや稲刈りはもちろんのこと、炭焼きや椎茸栽培、ホタルやカイコの飼育などの「ふるさと学習」には、どのご家庭も興味をもたれます。秦梨ならではの活動は、学校だけでなく地域の魅力でもあり、今後も学校の魅力・良さを大切に、生かしていかなければならないと強く感じます。

秦梨小の小規模特認校も今年で二年目を迎え、他の小規模特認校の中でも、多くの子供たちや保護者の方に賛同いただいている、さらに学校や地域にとっても、新たな出会いや発見、多様性に触れることができる、価値のある活動だと考えています。文科省でも「開かれた学校づくり」「魅力ある学校づくり」が言われ、小規模特認制度自体、今や、秦梨小の魅力の一つとも言えます。

学校には様々な子供がいます。そんな様々な環境や考えをもつ子供たちが、「だれ一人取り残さない」秦梨の教育の下、地域や家庭・学校に見守られ、子供同士互いに支え合い活躍することによって、それぞれの子供にとって魅力ある学校になるようにしていくことができると考えます。

・令和6年度も4名の小規模特認の子供たちが、一緒に学んでいます。来年度の募集に対しても、市内より多くの家族・子供が秦梨小の見学に訪れています。みんなと一緒に1週間体験も始まっています。